

平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

実施事業

- 保育事業
- 延長保育事業
- 一時保育事業

認可化からの1年、スムーズな認可化移行を最優先課題とし、きめ細かく確認をしながら、必要に応じて備品・消耗品の購入し設備面の充実を図った。また、待機児童解消による定員を超えるお預かりがあったため、職員勤務体制を整えることに力を入れ、保育内容のバージョンアップのための園内・園外研修への積極的な参加を推励してきた。こうした取り組みにより「子ども達が安心して過ごすことのできる保育園、保護者の方が安心して預けることのできる保育園」に近づけたのではないかと思う。今後の継続課題として、独自事業の実施や関係機関（近隣小学校・保育所・福祉施設等）との連携により、地域の子育て支援の拠点の一つとなるよう努めていきたい。

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成 (4月)

クラス名	年齢	園児数 (4月)	園児数 (3月)
めばえ	0歳	7人	7人
すみれ	1歳	8人	7人
たんぽぽ	2歳	5人	6人
ふたば	3歳	12人	13人
さくら	4歳	15人	14人
うめ	5歳	16人	16人
合計		63人	63人

イ 月別保育日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 291日
24	24	26	24	26	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	24	23	23	23	25	

ウ 健康管理

保育園は、子ども達が一日の多くの時間を過ごす場所であることから、健康面については細心の注意をはらって、きめ細かく、子ども達の体調に留意した保育を行った。

健康診断	5月25日、11月7日	渡辺ファミリークリニック
歯科検診	6月23日	クリーン歯科

【子どもたちの健康面に関する具体的取組】

※定期的に園医が来園し健康診断・歯科検診を行う。(上記一覧参照)

※入園前に園医による入園前健康診断の受診実施。

※在園児の予防接種の記録並びに在園児の法定伝染病の罹患記録を園に保管、随時更新。

※毎月身長体重を測定し、その結果を健康カードに記入し、保護者にも伝える。

※乳幼児突然死症候群(SIDS)対策として、乳児(生後12ヶ月まで)のお子様に対し、10分おきの睡眠中チェックを行う。(うつぶせで寝ないように気を配る。)

※0、1、2歳児は1日2回、検温を行う。(体調が思わしくないときは、更に、こまめに検温をする。)

※毎朝、視察や連絡帳などを使用し登園前のご家庭での様子を確実に担任に引き継ぐ体制を作る。

※温度計・湿度計を各保育室に設置し、室内環境の維持を心掛けた。

※加湿器や空気清浄機を使用し、ウイルスの飛散の防止に努めた。

※害虫駆除・布団乾燥を定期的に実施した。

エ 保育全体目標

「安全に保育する事を第一に心掛けています」

「社会の常識を身につける」「ルールがある事を知る」

「あいさつをしっかりする」「自分も他人も傷つけない」

※強いからだと意欲的で粘り強いところを育てていく

・自分らしく過ごす中で、友達との協力・競争を経験し、挑戦する気持ちや努力していく過程を大事にする。

保育理念

- ・健康で明るい子供を育てる。
- ・一人一人の個性を大切にしながら子供の内に秘めた可能性を伸ばす。
- ・基本的な生活習慣を身につけさせる。

オ 各組の保育目標についての評価

※全体評価

各クラス当初にたてた目標に向けてそれぞれ取り組みが見られた。また、集団が苦手な子どもに対し手、個別の声掛けに工夫し、喜びや悲しみの気持ちに寄り添う場面もみられた。

各行事に関しては毎日の業務に加えた準備等のため職員の負担もあったが、子どもや保護者への配慮もできていた。

食育、アレルギーに関しては、農作やアレルギー調査を行うなど、食への興味と配慮が十分されていた。安全管理についても各種マニュアル整備及び環境調整し、避難訓練等実施した。

子どもの明るい表情やあいさつが多く見られ、世間からの評判も良かった。

カ 主な行事

	行 事
4月	入園進級式
5月	お誕生日会（4、5月生まれ） 避難訓練
6月	運動会
7月	七夕お誕生日会（6、7月生まれ）
8月	プール遊び
9月	親子遠足 お誕生日会（8、9月生まれ）
10月	ハロウィンパーティー、みかん狩り遠足 お誕生日会（10、11月生まれ）
11月	お店屋さんごっこ 避難訓練
12月	おゆうぎ会 クリスマス誕生日会（12、1月生まれ）
1月	正月あそび大会
2月	節分、親子遠足(平川動物園)
3月	ひなまつり誕生日会（2、3月生まれ） 卒園式

※お泊り保育を予定していたが、地震のため、泊まらずに過ごした。（すいかわりや夕食材料の買い物、夕食づくり、シャワー、魚釣りゲームなどをしました。）

(2) 職員の処遇 (4月1日時点)

ア 職員構成

園長	1名	副園長	1名
主任保育士	1名	保育士	6名
保育士	3名(非常勤、パート)		
調理員	3名(栄養士含む)		
事務員	1名(非常勤、パート)		

途中入職 保育士 3名

3月末退職 1名

※ 職員会議、研修計画、労務規定、就業規則をはじめ各種規定を設け、職員の処遇を担保すると共に、その向上に努める。

2 特別保育事業

一時保育事業、延長保育事業は必要に応じて行うが、職員の人数によっては受け入れのできないこともあった。

地域活動推進事業では、かたいもそ会や馬場公民館の方への声掛けを行い、少しずつ参加をしていただいた。異年齢児等交流事業、世代間交流等事業は出来なかったが、中学校の職場体験で3名を受け入れ子どもとの交流を行った。保育所体験特別事業では来年に向けて実施準備中。

3 施設管理

事務、設備、災害対策について、マニュアルを整備するなど、計画通り実施した。

4 保護者にむけて

保護者会や個人面談(卒園児)を行い、お知らせはクラスだよりや献立表で行った。

5 地域社会との連携

春山校区まちづくり協議会への加盟。

春山校区文化祭への製作の掲示と卒園児がお遊戯で参加。

松元地域総合文化祭にて、園児の壁面を掲示。